

2008年1月16日

報道各位

パンパシフィック・銅株式会社

国内需要家に対する硫酸販売価格の改定等について

パンパシフィック・銅株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目 社長:加藤英二 以下「PPC」)は、硫酸の国際価格の歴史的な高騰、国内需給の逼迫という状況に鑑み、本年4月以降、硫酸の安定供給を図るため、以下の施策を実施することといたしました。

まず一点目は、本年4月1日納入分以降の国内向けの硫酸販売価格を引き上げることであります。

現在、硫酸の需給は世界的な肥料需要の拡大および銅・ニッケル等非鉄金属向け湿式製錬用の需要伸長によりタイト化していることから、硫酸の国際価格は歴史的な高水準裡に推移しております。国内においても、旺盛な海外需要への対応、鉍石需給タイト化および二次原料へのシフト等による減産により荷練りが逼迫しており、当面この傾向が継続するものと考えております。加えて、昨今の原油価格の高騰により、輸送コスト等が上昇している状況にあり、今後、安定供給を図る観点から価格の引き上げを実施することとしたものであります。なお、価格改定の内容は下記のとおりであります。

二点目は、傘下の日比共同製錬株式会社玉野製錬所(岡山県)の硫酸出荷バースを改良し、本年4月には5,600トンクラスまでの硫酸輸出船による船積みを実施することといたします。これにより、現在有している硫酸輸出拠点である日鉍製錬株式会社佐賀製錬所(大分県)および苫小牧ケミカル株式会社(北海道)を含めた国内外の硫酸のニーズにフレキシブルな対応が可能となります。

PPCでは、これらの施策の実施により、硫酸の安定供給体制を堅持してまいります。

記

1. 改定時期

2008年4月1日納入分より

2. 改定金額

従来価格 + 2,000円/有姿t
(濃硫酸,薄硫酸,発煙硫酸何れも)

以上

【お問合せ先】

パンパシフィック・銅株式会社総務部 村山,小松崎

TEL:03-3560-8600